

**当院消化管外科で 1990 年 1 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日までに食道神経内分泌細胞癌  
と診断された患者様へ 研究協力をお願い**

**研究課題名：**食道神経内分泌細胞癌の臨床病理学的特徴および治療法に関する研究

**研究目的：**食道神経内分泌細胞癌は食道癌に似た進展形式をとり、比較的早期から浸潤傾向を示し、進行癌になると容易に周囲臓器へ浸潤するとともに遠隔転移をきたすことが知られています。このような進行癌に対して現在手術治療、化学療法、放射線療法を組み合わせた集学的治療を行うことによって治療成績の改善に努めておりますが、未だに満足のいく治療成績とはなっていないのが現状です。本研究は、食道神経内分泌細胞癌と診断された患者様の各種治療内容や組織の病理学的特徴とその後の予後を含めた臨床経過を詳細に検討することで、食道神経内分泌細胞癌に対して最適な治療方法を解明することを目的としております。これにより、食道神経内分泌細胞癌の患者様の予後の改善を目指すことを最終目標としております。

**研究内容：**当院にて 1990 年 1 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日までに治療を受けた食道神経内分泌細胞癌の患者様を対象として解析を行います。具体的な内容としては、治療前診断とその後の治療内容（手術、化学療法、放射線療法等）、その後の予後を含めた臨床経過を診療録から診療情報（診療録情報、CT 画像、PET-CT 画像、MRI 画像、透視検査画像、内視鏡画像、放射線治療計画画像）のみを用いて、再評価します。この研究のために新たな検査を追加することはありません。参照し抽出した情報・記録等は匿名化の下、外部と接続していない当科医局内のハードディスク内に保管し、プライバシーは保護します。研究結果を公表する場合であっても、研究対象者の身元を特定できる情報は保護します。

**データ収集期間：**医学部倫理審査委員会承認後から 2025 年 8 月 31 日まで

収集された情報・記録等は消化管外科医局にて研究発表後 10 年間保管します。

**データの二次利用：**この研究で収集された情報・データは本研究の次の段階として行われる将来の研究において活用する場合や、他の研究結果との比較に利用する場合があります。その場合は、新たな研究として医学部倫理委員会にて承認された後、対象となる患者様へ再度告知を行います。

なお、本ポスター掲示後に研究に関してのお問い合わせは、下記研究責任者までご連絡下さい。本研究へのご協力は患者様の自由意思によります。データの使用をお断りになる場合には直ちに本研究の対象から除外しますが、以後の診療に関して不利益となることは一切ありませんのでご遠慮なくお申し出下さい。また、ご自身の個人情報について開示をご希望される場合にもご連絡ください。

**費用負担：**本研究に伴い、対象患者様に追加で費用負担がかかることは一切ありません。また、通常の診療の際の費用負担軽減や謝礼などありません。

**利益相反：**利益相反とは、研究者が企業など自分の所属する機関以外から研究資金等を提供してもらうことによって、研究結果が特定の企業にとって都合のよいものになっているのではないか・研究結果の公表が公正に行われたいのではないかな等の疑問が第三者から見て生じかねない状態のことを指します。本研究は大学の運営費を用いて行われます。また研究を実施するにあたり、特定企業との利害関係はありません。本研究の実施にあたっては、利益相反マネジメント委員会に申告を行い、承認されています。

**研究責任者：** 東京医科歯科大学病院 光学医療診療部 川田研郎

〒113-0034 東京都文京区湯島 1-5-45

電話：03-5803-5254（平日 8:30～17:00）

**苦情窓口：**東京医科歯科大学医学部総務掛

03-5803-5096（対応可能時間帯 平日 9:00～17:00）